

## アンケート調査票

該当項目を○で囲んで下さい  
複数回答も可能です

### 1. 事業の概要についてお伺いします

#### 1) 事業類型

病院 (①一般、②回復期、③療養、④精神、⑤その他 )  
高齢者施設 (①老人福祉施設、②老人デイサービスセンター、③その他)

#### 2) 全体の利用者数 (入院病床数、定員数など)

1～9人、10～19人、20～29人、30～49人、50～79人、  
80～99人、100～149人、150～199人、200人～

#### 3) 運営主体

公営、独立行政法人、医療法人、社会福祉法人、特定非営利法人、  
営利法人、個人、その他 (具体的に )

### 2. ケア・サービスに音楽をどのように取り入れていますか

#### 1) 対象はどのような方ですか？

患者、要介護、要支援、障害児・者、児童、胎児、一般、特に制限なし

#### 2) 一回の支援で対象とする人数はどのくらいですか？

個別 (1人)、小集団 (2～9人)、中集団 (10～19人)、大集団 (20人以上)

#### 3) 音楽の具体的方法は何ですか？

音楽鑑賞、歌唱、カラオケ、楽器活動、その他 (具体的に )

#### 4) ケア・サービスに使っている音楽の音源は何ですか？

生演奏、CD、カラオケ装置、タブレット端末、その他 (具体的に )

#### 5) 音楽と一緒にしている運動・身体活動は？

歌体操、楽器活動、手叩き、足踏み、ストレッチ、ヨガ、口腔体操、  
その他 (具体的に )

#### 6) 時間はどの位ですか？

5分以内、5分～15分、15～30分、30～60分、60分以上

#### 7) 頻度はどの位ですか？

毎日、週2～3回、週1回、2週に1回、月1回、年数回

8) ケア・サービスに当たっている人はどなたですか？  
音楽療法士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、看護師、介護職、  
その他（具体的に )

9) 支援者の雇用形態は？  
常勤、非常勤、外部委託、ボランティア、その他(具体的に )

3. ケア・サービスに音楽を採り入れる目的あるいは効果は何ですか

1) 身体面の効果

身体機能低下の防止、心肺機能の維持、疼痛緩和、嚥下機能の維持  
脳神経系の活性化

2) 精神面の効果

活動への動機付け、豊かな感情表現、気分転換、喪失の悲しみの癒し  
精神疾患の改善、不穏・不安症状の改善、認知症の予防、

3) 社会面の効果

社会性の維持、様々な感情や心の交流、人間関係の改善、家族の支援

4. 上記の活動について音楽療法としての位置付けをしていますか

位置付けをしている →5にお進みください

位置付けをしていない→6にお進みください

5. 音楽療法として位置付ける際に直面した課題は何ですか

スペースの確保、財源の確保、人材の確保

利用者の理解、従事者の理解、 その他(具体的に )

6. 音楽療法を採り入れていない場合、音楽療法として位置付けていない場合、  
その理由をお伺いします

必要を感じないから、 効果が判らないから、 保険請求できないから

具体的方法を知らないから、 人材が得られないから

その他（具体的に )

ご協力ありがとうございました。